

2022.11.01

会員の皆様へ

一般社団法人日本木材輸出振興協会

会長 山田壽夫

農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律に基づく「認定

農林水産物・食品輸出促進団体」としての認定について

会員の皆様には常日頃より当協会の運営に御協力いただき感謝申し上げます。

総会等の場で説明させていただきました標記の件について、2022年10月31日
付けで認定されましたことをご報告します。

製材・合板等の輸出額は、2013年に123億円でしたが、その後右肩上がりに
伸び、2021年には475億円と4倍増となっています。当協会としても、輸出先
国の市場・輸入条件等の調査研究、商談会への参加、広報宣伝等による需要開拓、
輸出に関する事業者への情報提供および助言を行うなど積極的に対応してきた
ところであります。

今、SDGsやESG投資に関心のある中、日本のスギ、ヒノキ等の人工林は世
界的に見ても優良な循環型資源と言えます。現在の円安が続いている状況も一
つの追い風とはなりますが、日本の優秀な技術力と循環型資源であることを踏

まれば、今後とも、さらなる輸出促進が期待できると考えています。

今回の法律に基づく認定取得を契機として、さらに国と緊密に連携し、認定輸出促進団体として積極的に活動して参りたいと考えています。

今後とも協会員の皆様へは、輸出促進に関する様々な事業や情報等を適宜適切に提供して参りたいと考えていますのでよろしく願いいたします。